



- 河川工事は、河川が増水する雨季には施工できません。
- **渇水期**中に大部分の作業を終えるために、時間のかかる現場作業が極力少なくなるよう工場製品を使用することにしました。
- 関係者の協力もあって工場製品の置き場ヤードも早めに確保でき、無事渇水期内に大部分の施工を終えることができました。



竹花工業株式会社  
現場代理人：竹花高史氏

**解説** 渇水期：河川の流量が少なくなる時期（例年11月～5月頃）

## 現場における工夫



対岸への行き来のために、仮橋を設置しました。仮橋に流木等が詰まって2次被害が起きないように常に点検しながら施工しています。



県道に隣接している護岸を復旧する工事です。県道は通行止めできないため、保安員を配置し安全を常に確認しながら作業を行っています。



現場への進入路が狭く、アームの長い大型機械が使用できません。そのため、上部のブロックを積む際には、仮盛土を行い、重機の足場を確保しながら施工を行っています。

写真提供：竹花工業株式会社